

第九 ひろしま 2015

歓びつなぐ、幾千のきらめき。



指揮：山下 一史 Kazufumi Yamashita © K. Miura

12月20日(日) 広島サンプラザホール

午後3時開演(午後2時開場) 広島市西区商工センター3-1-1
指定席：前売4,300円(税込)/当日4,800円(税込) 自由席：前売3,800円(税込)/当日4,500円(税込)

※4歳以上は有料です。3歳以下の入場はお断りいたします。※会場の入り口は西口(公園側)のみとさせていただきます。



第一部ゲスト：夏川 りみ
Rimi Natsukawa



ソプラノ 小林 沙羅
Sara Kobayashi



アルト 坂本 朱
Akemi Sakamoto
© 武橋 章



テノール 水口 聡
Satoshi Mizuguchi
© 三浦 真一



バリトン 折河 宏治
Hiroharu Orihara

【放送】
・RCCテレビ 12月26日(土)
正午～午後1時(予定)
・RCCラジオ 12月27日(日)
午後7時～午後8時(予定)

管弦楽：広島交響楽団
合唱：第九ひろしま2015合唱団

[チケット]・エディオン広島本店・広島サンプラザ・アルパーク天満屋・福屋広島駅前店・中国新聞社読者広報部・セブンイレブン(セブンチケット)・ローソン(ローソンチケット)：Lコード61836・チケットぴあ：Pコード274-293

お問い合わせは▶RCC事業部第九事務局 ☎082-222-1133(平日午前9時30分～午後5時30分)

第九ひろしま

主催/中国放送 中国新聞社 特別協賛/株式会社サタケ 後援/広島県・広島市・福山市・東広島市・呉市・廿日市市・三次市・安芸高田市
広島県教育委員会・広島市教育委員会・広島県合唱連盟・ドイツ連邦共和国総領事館

フェイスブックで最新情報をチェックしよう!  

第一部
演奏曲目

・童神〜ヤマトグチ〜
・さとうきび畑
・涙そうそう
・Amazing Grace
ゲスト(歌): 夏川りみ
ピアノ: 醍醐弘美
指揮: 山下一史
管弦楽: 広島交響楽団

第二部
演奏曲目

ベートーヴェン 交響曲第9番 二短調 Op.125 「合唱」
指揮: 山下一史
ソリスト: ソプラノ/小林 沙羅 アルト/坂本 朱
テノール/水口 聡 バリトン/折河 宏治
合唱: 第九ひろしま2015合唱団



山下一史

Kazufumi Yamashita

広島市出身。桐朋学園大学卒業後、ベルリン芸術大学に留学。1986年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。カラヤンのアシスタントを務め、ベルリン・フィル演奏会で急病のカラヤンの代役をジーンズ姿で指揮し話題となる。ヘルシンボリ響首席客演指揮者、九響常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管常任指揮者、仙台フィル正指揮者などを歴任。2011年2月シューマン: 歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演や、2013年1月水野修孝: 歌劇「天守物語」を行うなど、着実な成果を上げている指揮者として注目を浴びている。



夏川りみ

Rimi Natsukawa

10月9日生まれ、沖縄県石垣市出身。
本名: 玉木りみ。
1999年 夏川りみとしてシングル『夕映えにゆれて』でデビュー。
2001年 3rdシングル『涙そうそう』をリリースし、大ヒット。116週連続チャートイン。
2002年 紅白歌合戦に初出場し、5年連続出場。
2004年 日本レコード大賞で最優秀歌唱賞受賞。
2006年 デヴィッド・フォスター・プロデュースによる、アンドレア・ボチェッリのアルバム『アモレ』に参加。『ソモス・ノビオス〜愛の夢』をスペイン語でデュエット。

2008年 台湾だけでなく、香港、上海などでも公演を行い、アジアでの人気も高まる。
2010年 8月に第一子となる男の子を出産。
2011年 生まれてくる子供たちに贈ることをコンセプトにしたアルバム『ぬちぐすい みぐすい』をリリース。同年シングル『あすという日が』をリリース。
NHK第62回紅白歌合戦に6回目の出場。
2013年 セルジオ・メンデスのアルバム『ランデヴー』に参加。
2014年 5月、デビュー15周年を迎える。15周年記念オリジナルアルバム『虹』をリリースし、翌年5月まで15周年記念コンサートツアー「虹」を全国で開催する。
2015年 8月より全国にてコンサートツアー『歌さがしの旅』を開催。
11月には台湾ツアー(台北・台南)を開催予定。
その歌声は、老若男女問わずリスナーを魅了する。
■夏川りみオフィシャルHP <http://www.rimirimi.jp/>
■夏川りみオフィシャルTwitterアカウント @rimi_official



小林 沙羅

Sara Kobayashi

東京藝術大学卒業。同大学院修士課程修了。2010年度野村財団奨学生、2011年度文化庁新進芸術家在外研修員。2014年度ロームミュージックファンデーション奨学生。ウィーン在住。
2006年に『バスティアンとバスティエンヌ』バスティエンヌでデビュー後、東京芸術劇場シアターオペラシリーズに度々出演し2012年ソフィア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』ラウレッタ役で欧州デビュー後、海外へも活動の幅を広げている。2014年3月に日本コロムビアよりデビューCDアルバム「花のしらべ」をリリース。
公式ホームページ: <http://sarakobayashi.com/>



坂本 朱

Akane Sakamoto

東京藝術大学及び同大学院を経て、ミラノのジュゼッペ・ヴェルディ音楽院にて学ぶ。トーティ・ダル・モンテ及びベッリーニ国際音楽コンクールの優勝を始め、ブラジルのドミンゴ国際オペラコンクール「オペラリア」等に入選。
オペラでは「ナブッコ」、「セヴィリアの理髪師」、「カルメン」や、新国立劇場開場記念公演「建・TAKERU」、三枝成彰「忠臣蔵」「K A M I K A Z E ー神風」等に出演。
2014年2月にテミルカーノフ指揮サンクトペテルブルク・フィルと共演し、好評を博した。CDはギターの福田進一氏と武満ソングス全21曲を収録した「Liberté」をリリース。イタリア在住。



水口 聡

Satoshi Mizuguchi

武蔵野音楽大学・大学院修了後、ウィーン国立音楽大学を邦人初、全員一致の首席で卒業。オーストリア文部大臣賞受賞。ミラノ国際コンクール第1位、ホセ・カレーラス賞、マリオ・デル・モナコ賞ほか多数のコンクールで受賞。レパートリーはイタリア、ドイツ・オペラも含め40作品に及ぶ。2012年、日中国交正常化40周年記念オペラ《アイダ》に東京及び北京で出演、ゲルギエフ指揮マリンスキー管弦楽団日本公演「ランメルモールのルチア」に参加。CDは「星は光りぬ」(EMI)、「プリランテ」(EXTON)を発売。大阪芸術大学大学院教授。ウィーン在住。



折河 宏治

Hiroharu Orihara

広島県出身。国立音楽大学卒業。同大学大学院修了。藤原歌劇団公演『イル・カンピエッロ』にアストルフィとして出演、藤原歌劇団デビューを果たす。続いて、アラン・ギンガル指揮『蝶々夫人』、アルベルト・ゼッタ指揮『セヴィリアの理髪師』に出演。また日生劇場公演ではこれまでに十束尚宏指揮『ジャンニ・スキッキ』(公証人)、広上淳一指揮『利口な女狐の物語』: 佐川吉男音楽賞受賞作品(ハラシユタ)、上岡敏之指揮『魔笛』(パパゲーノ)、広上淳一指揮『フィガロの結婚』(フィガロ)に出演。11年度エリザベト音楽大学着任後は、広島に拠点を移してオペラやコンサートなどで精力的に活動中。エリザベト音楽大学演奏学科専任講師。

広島交響楽団 Hiroshima Symphony Orchestra



国際平和文化都市「広島」を本拠地とする、中・四国唯一の常設プロオーケストラ広島は、1998年に日本を代表する指揮者である秋山和慶が首席指揮者・ミュージックアドバイザーに就任し、2004年から音楽監督・常任指揮者を務めている。海外公演として、ウィーン、プラハ、フランス(ルーアン、ル・アーブル)、ロシア(サンクトペテルブルク)、韓国(ソウル、プサン、テグ)などで公演し好評を博す。現在は年10回の定期演奏会、呉・福山・廿日市・島根での地域定期やディスカバー・シリーズをはじめ、依頼公演や学校コンサート、巡回コンサートなど年間約150回を超える演奏活動を行っている。これまでに「広島市政功労賞」「広島文化賞」「広島ホームテレビ文化賞」「地域文化功労者賞(文部大臣表彰)」「第54回中国文化賞」「第17回県民文化奨励賞」「第5回国際交流奨励賞」「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞(2013年度)」を受賞。

公式ホームページ <http://hirokyo.or.jp>